

神前神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

寛文10年（1670年）、富田・八重沖の干拓ができ、ついで増原池・大木池など灌漑用溜池が完成したため、農民の入植者も次第に増加してきた。そこで、延宝6年（1678年）当山神崎山に、八重・道越・七島・亀山・島地の各村の鎮守神を合祀し、神崎宮が創建された。

祭神の猿田彦命が天孫降臨に際し、ご案内役をした神であることから、神前大明神と称されるようになった。

当神社の境内摂社には、前魂神社、稲荷神社、亀山神社、若魂神社、松尾神社、恵美須神社、天満宮が併祀されている。

氏子区域の中で、亀山部落には巖島神社が、島地部落には稲荷神社と地神社があり、道越部落には地神社と荒神社があつて、各々祭典が行われている。特に道越部落では、正月から2月にかけて5つの小部落毎に御日待祭が行われている。

13世紀作（鎌倉時代）である亀山焼壺が、神前神社境内より出土し、倉敷市文化財に指定されている。

前の写真へ次

基本情報

神社コード 05009

神社名 神前神社（カンザキジンジャ）

通称名 神前大明神

旧社格 村社

鎮座地 〒713-8113 倉敷市玉島八島3490

電話番号 086-522-7816

FAX番号

駐車場 有 20台

御祭神 猿田彦命, 素盞鳴命, 天穗日命

御神徳 旅行安全, 造船, 海運・航海, 冤罪消除, 海上安全

主な祭典 1月1日: 歳旦祭
2月11日: 建国祭
10月第4土曜日、日曜日: 秋季例大祭

宮司宅電話 086-522-2695

URL

e-mail

特記事項 玉島道越では、正月から2月にかけて、小部落毎にお日待祭を執り行っている。

氏子地域 倉敷市（玉島道越、玉島八島）

交通アクセス

新倉敷駅から北西に約2 km。

神事一覧

社日	祭礼日時:	文化財指定: 無	神事詳細
神輿行事	祭礼日時: 10月29日12時	文化財指定: 無	神事詳細
神楽	祭礼日時:	文化財指定: 無	神事詳細
夏越祓	祭礼日時:	文化財指定: 無	神事詳細

[検索画面に戻る](#)



© 2016 Okayamaken Jinjacho